

事業評価（案）

評価時点：事前評価

計画名称：社会資本整備総合交付金事業

岩槻駅周辺地区都市再生整備計画

《都市局まちづくり推進部岩槻まちづくり事務所》

公共事業評価調書《事前評価・社会資本総合整備計画事業》

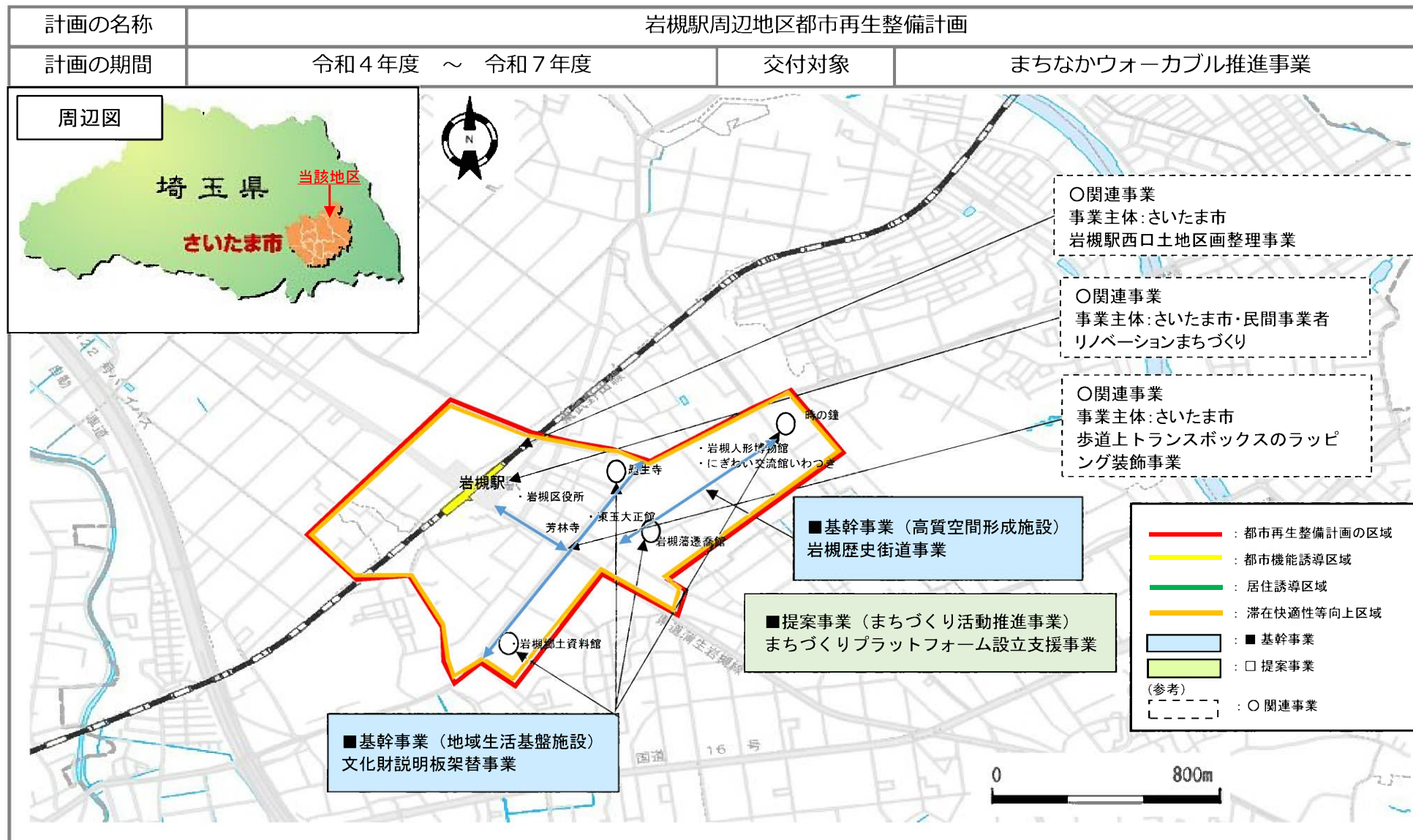
(1) 概要										
計画(事業)の名称		岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画								
計画(事業)の期間		令和4年度～令和7年度								
計画の目標		大目標 岩槻に関心を持つ来街者や、岩槻のまちに誇りを持つ住民や働く人々が、岩槻のまちなかで多様なライフスタイルを楽しみながら過ごすことができるまち 小目標① 多様な主体の交流・連携の向上 小目標② 歴史文化資源の魅力向上 小目標③ 在住者・来街者の回遊性の向上								
計画の成果目標 (定量的指標)		岩槻駅周辺交流人口								
		在住者の歴史文化資源の愛着度								
		裏小路周辺施設来館者数								
定量的指標 の定義及び 算定式			定量的指標の現況値及び目標値							
			当初現況値		中間目標値		最終目標値			
			(令和元～2年度)		(年度)		(令和7年度)			
	指標①	岩槻駅周辺で行われているイベントの来場者数	224,000人/年				255,000人/年			
指標②	アンケート調査により、岩槻区在住者の歴史文化資源の愛着を感じる人の割合	82%				83%				
指標③	裏小路周辺施設来館者数	121,000人/年				157,000人/年				
全体事業費	合計(A+B+C)	225 (百万円)	A	225 (百万円)	B	(百万円)	C	(百万円)		

(様式1)

(2) 交付対象事業の詳細											
A まちなかウォークラブル推進事業 (基幹事業)											
番号	要素となる事業名 (事業箇所)	事業種別	事業内容 (延長・面積等)	費用便益費 B/C	事業実施年度					全体事業費 (百万円)	備考
					R4	R5	R6	R7	R8		
1	岩槻駅周辺地区都市再生整備計画事業	都市再生	都市再生A=約60.7ha							225	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
合計 (まちなかウォークラブル推進事業)										225	
B 関連社会資本整備事業											
1											
2											
3											
合計 (〇〇〇〇事業)											
C 効果促進事業											
1											
2											
3											
合計 (〇〇〇〇事業)											

担当部局	都市局まちづくり推進部岩槻まちづくり事務所 TEL : 048-790-0234 FAX : 048-790-0240 E-mail : iwatsuki-machidukuri@city.saitama.lg.jp
-------------	--

参考図面



令和3年11月15日（月）
公共事業評価審議会資料
都市局まちづくり推進部
岩槻まちづくり事務所

岩槻駅周辺地区

都市再生整備計画について

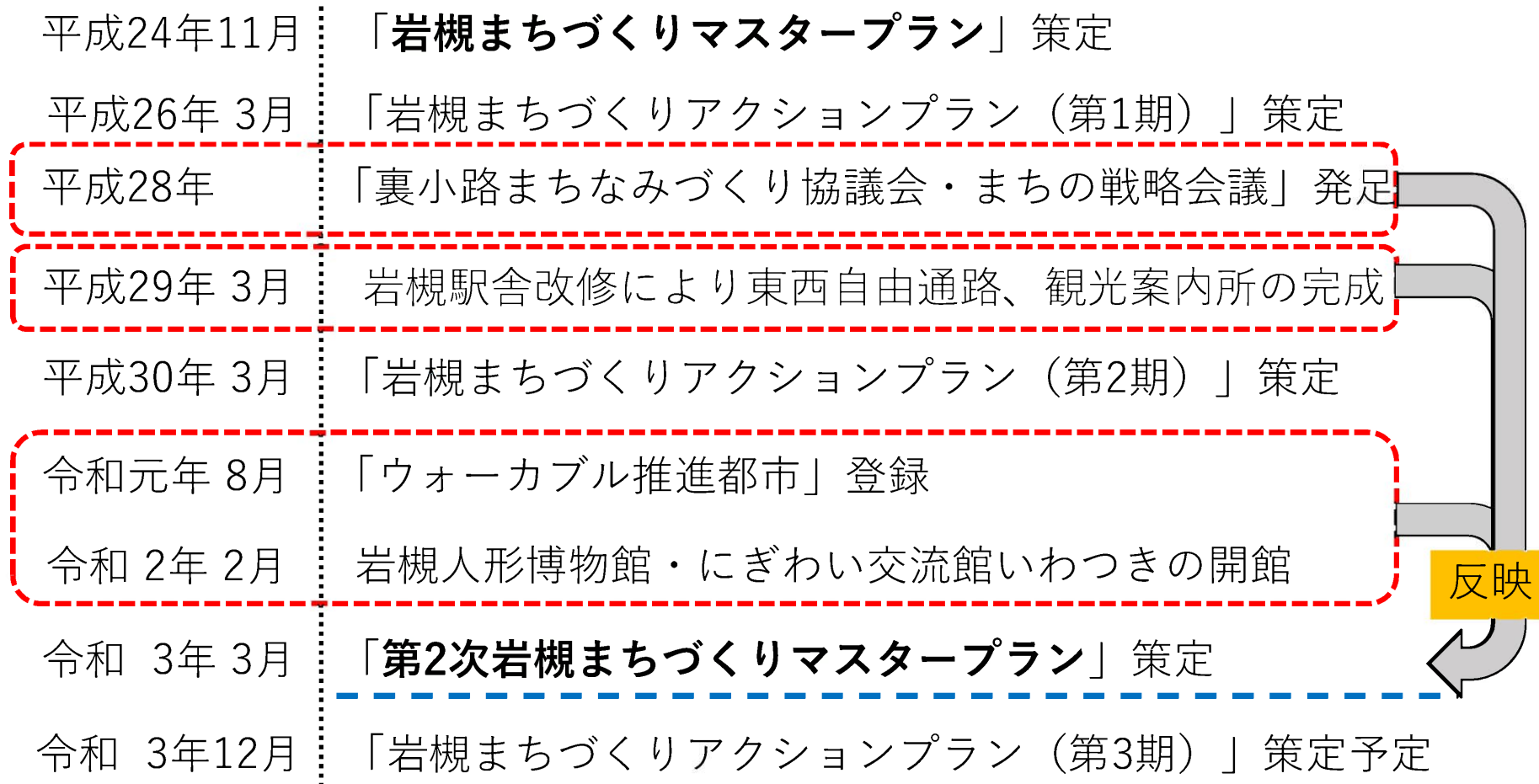
岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画 について

1. 目的と背景

- 岩槻駅周辺地区のまちづくりの目指す姿や取組の方向性を示した「岩槻まちづくりマスタープラン」を平成24年11月に策定し、これまでの取組状況や社会情勢の変化等を踏まえて、新たな視点に基づく「第2次岩槻まちづくりマスタープラン」を令和3年3月に策定しました。
- マスタープランが目指す姿を実現するための行動計画「岩槻まちづくりアクションプラン」（第1期：平成26年3月、第2期：平成30年3月、第3期：令和3年12月予定）を策定し、各種取組を推進してきました。
- アクションプランに位置付けられている各種取組と連携しながら、マスタープランの目指す姿を実現するため、計画の策定を行うものです。

岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

2. 目的と背景



アクションプランに位置付けられている各種取組と連携しながら、マスタープランの目指す姿を実現するため、計画の策定を行うものです

岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

3.地区の現況と課題

- 人形や歴史に係る様々な取組が行われ、岩槻人形博物館、にぎわい交流館いわつきなどが整備されました。

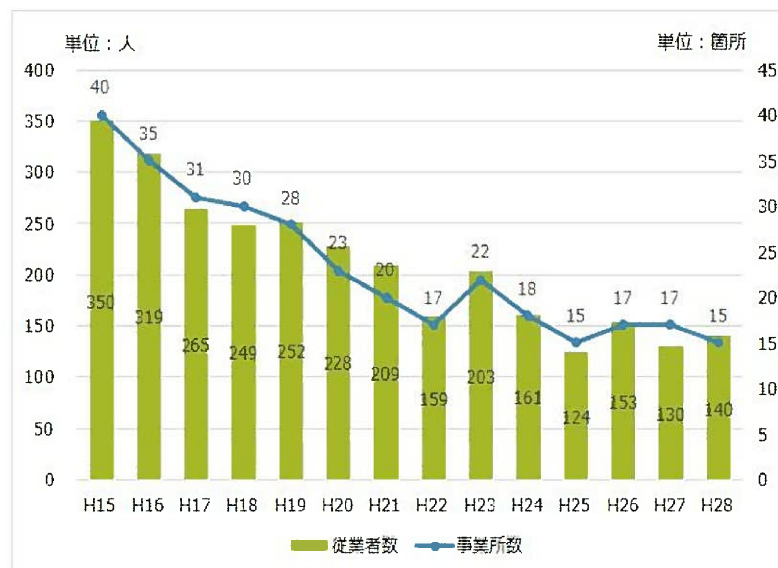


岩槻人形博物館

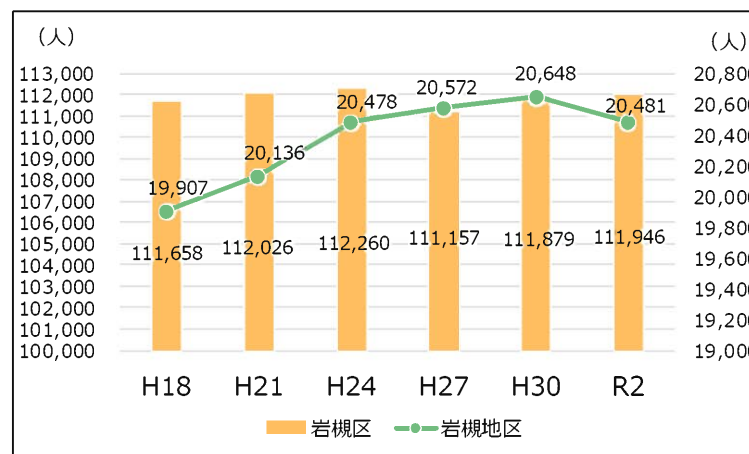


にぎわい交流館いわつき

- しかし、岩槻の顔とも言える人形製造業は、事業所数が減少傾向にあり、後継者不足なども伺えます。
- 一部の地域では人口が増えています、多くの地域で生産年齢層、高齢者ともに減少しています。岩槻駅東口ではこの傾向が顕著で、地域の担い手が不足していることが伺えます。



人形製造業従業員数・事業所数の推移



出典：埼玉県町（丁）字別人口調査（令和2年）より作成

資料：埼玉県町（丁）字別人口調査（H18～H30）

※「岩槻地区」は、以下の町丁を指す。
 太田1～3丁目、仲町1・2丁目、西町1・2・5丁目、本町1～6丁目、本丸1・3丁目、東町1・2丁目、加倉1・2丁目

岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

4. コンセプト・目指す姿・目標

まちづくりの
コンセプト

歴史・文化

目指す姿

城下町・人形のまちとしての歴史・文化が息づく
ふれあいのまち

大目標

岩槻に関心を持つ来街者や、岩槻のまちに誇りを持つ住民や働く人々が、岩槻のまちなかで多様なライフスタイルを楽しみながら過ごすことができるまち

小目標

- 小目標①多様な主体の交流・連携の向上
- 小目標②歴史文化資源の魅力向上
- 小目標③在住者・来街者の回遊性の向上

岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

5. 対象区域



岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

6. 各事業スケジュール

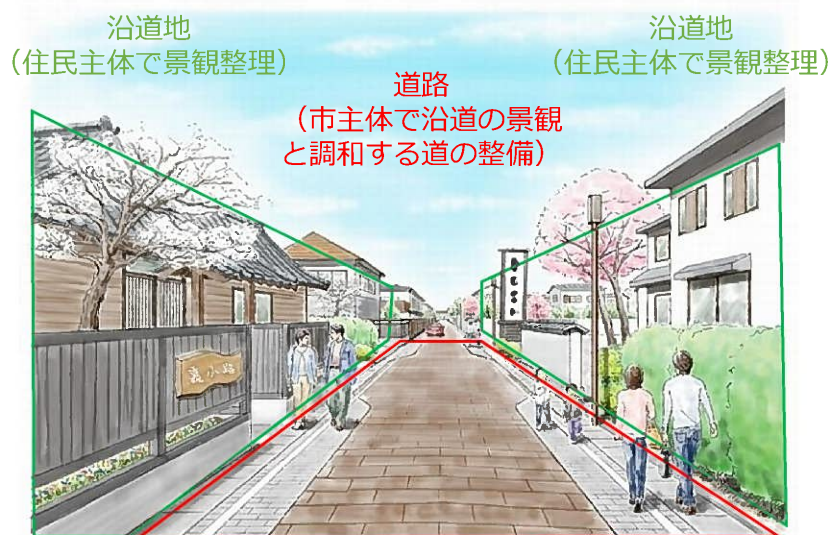
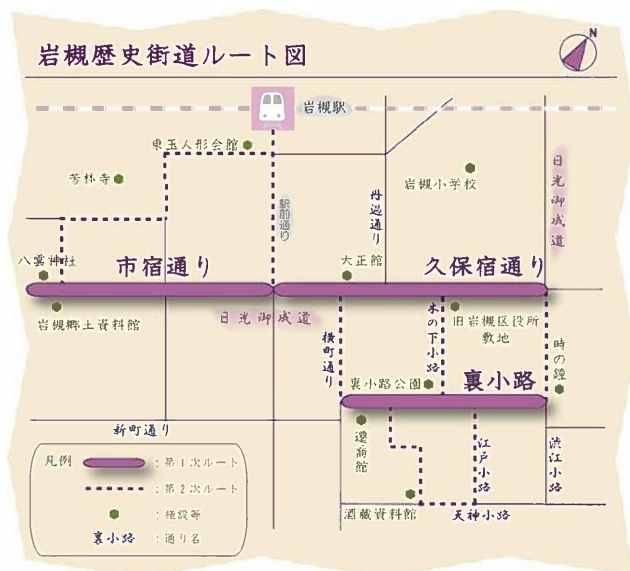
事業		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
岩槻歴史街道事業（裏小路）	基幹事業				
文化財説明板架替事業	基幹事業				
まちづくりプラットフォーム 設立支援事業	提案事業				
岩槻駅西口土地 区画整理事業	関連事業				
リノベーション まちづくり	関連事業				
歩道上トランス ボックスのラッ ピング装飾事業	関連事業				

岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

●基幹事業(高質空間形成施設)

岩槻歴史街道事業とは区内の地域資源や文化資源を活用しながら、ルート上の魅力向上を図り、“まちなみづくり”と“みちづくり”を住民等と市の協働で行い、にぎわいの創出を目指す事業です。

地元住民と協議した結果、先導的取組路線となった裏小路では平成27年度末に「裏小路まちなみづくり協議会」が設立され、まちづくりに関する各種活動を行っています。



岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

●基幹事業(地域生活基盤施設)

文化財説明板架替事業とは、国際観光都市戦略「さいたまMICE」と連携し各文化財施設に設置してある説明板を多言語標記化する事業となります。

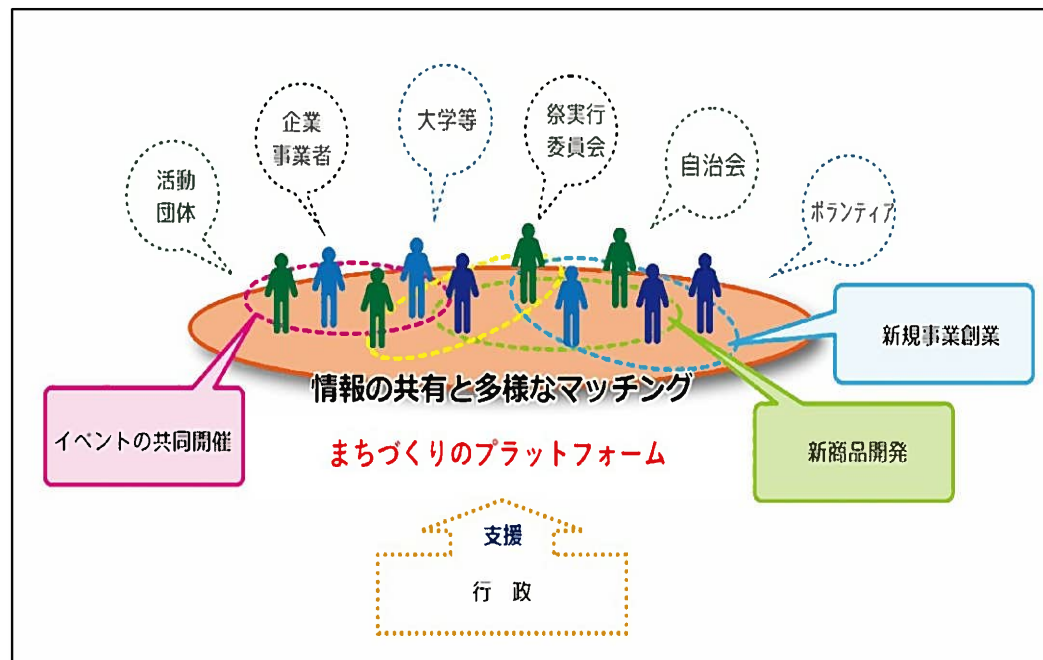
対象は「時の鐘」2か所、「岩槻藩遷喬館」1か所、「岩槻郷土資料館」1か所、「願生寺」1か所の計5か所を予定しております。



岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

●提案事業(まちづくり活動推進事業)

まちづくりプラットフォーム設立支援事業とは、まちづくりに関わる多様な人材や団体が集い、既存の取組や団体が連携することで新たな活動や価値を生み出す場となる「まちづくりのプラットフォーム」の立上げや運営を支援する事業となります。



岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

●関連事業

岩槻駅西口土地区画整理事業は、施行面積11.6haであり、駅前広場、都市計画道路、街区公園をはじめ、区画道路等の基盤整備を行うことで、岩槻駅前という立地を生かし商業の活性化と潤いのある住環境の形成を目指す事業となります。

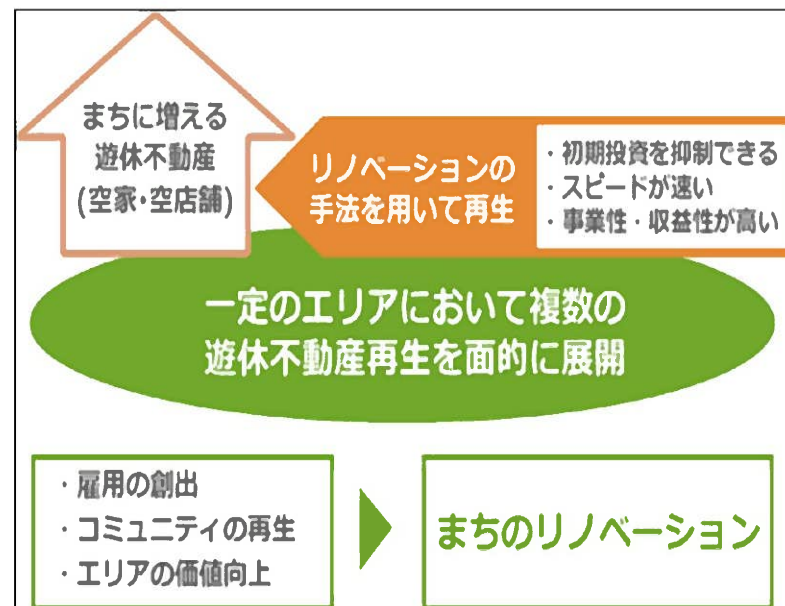


岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

●関連事業

リノベーションまちづくり事業は、空き家・空き店舗などの遊休不動産と人材や産業などの今ある地域資源を活用し、まちに新しい価値を生み出すことで、雇用の喪失、まちなかの消費の流出、地域コミュニティの希薄化など、地域経営課題の解決を図っていくものです。

「現代版家守」と呼ばれる民間のまちづくり会社（家守会社）が主導する、補助金に頼らない民間自立型リノベーション事業を連鎖的に興し、新しいまちのコンテンツ（都市型産業）を生み出し続けるための環境づくり及び支援を通して、エリアの価値を高め、地域を再生していくことを目指します。



岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

●関連事業

歩道上トランスボックスのラッピング装飾事業とは、岩槻古城八景などを描いたものを掲示し、城下町岩槻の魅力発信と駅周辺の回遊性の向上を目的とした事業となります。



岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

●指標

指標1：岩槻駅周辺交流人口

年間を通して行われる岩槻駅周辺のイベント来場者数

従前値 (R1)	目標値 (R7)
224,000人	255,000人

指標2：在住者の歴史文化資源の愛着度

市民アンケートにより、歴史文化資源に愛着を感じる人の割合

従前値 (R2)	目標値 (R7)
82%	83%

指標3：裏小路周辺施設来館者数

裏小路周辺にある「にぎわい交流館いわつき」及び「岩槻藩遷喬館」の来館者数

従前値 (R2)	目標値 (R7)
121,000人	157,000人

岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

●指標設定の考え方について

指標 1 : 岩槻駅周辺交流人口

多様な主体の交流・連携の向上の指標として、年間を通して行われる岩槻駅周辺のイベント来場者数を設定しました。

過年度の来場者数の推移

H28	H29	H30	R1	R2
248,000人	247,000人	265,000人	224,000人	11,000人

【現況値】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止によるイベント中止又は縮小により、令和2年度は前年度を大きく下回りました。

【目標値】 新型コロナウイルス感染症の終息を前提の上で、令和7年度は255,000人として設定しました。

岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

●指標設定の考え方について

指標 2 : 在住者の歴史文化資源の愛着度

歴史文化資源の魅力向上の指標として、市民アンケートにより、歴史文化資源に愛着を感じる人の割合を設定しました。

過年度割合の推移

	R1	R2
歴史文化資源に愛着があり大切と思う割合	77.3%	82.0%

【現況値・目標値】 歴史文化資源に愛着があり大切と思う割合について「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」を回答した人の割合のうち、岩槻区在住者を抽出し、令和7年度は83.0%として設定しました。

岩槻駅周辺地区 都市再生整備計画について

●指標設定の考え方について

指標3：裏小路周辺施設来館者数

回遊性の向上の指標として、裏小路周辺にある「にぎわい交流館いわつき」及び「岩槻藩遷喬館」の来館者数を設定しました。

【現況値】 「にぎわい交流館いわつき」及び「岩槻藩遷喬館」は4月、5月に新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止措置の影響を受けましたが、その後は毎月イベントを開催するなどして、令和2年度には121,000人の来館がありました。

【目標値】 各施設の来館者目標数より、新型コロナウイルス感染症の終息を前提の上で、令和7年度は157,000人として設定しました。

施設別	来館者目標数（R7）
にぎわい交流館いわつき	150,000 人／年
岩槻藩遷喬館	7,000 人／年